

# 浜甲子園団地 未来像は

## ゆかりの松山、朝原さんら 活性化へトーク

西宮市の浜甲子園団地(古川町、桜川町)再生のため、土地開発業者らが「一般社団法人まちのね浜甲子園」を設立し、23日に発足を記念したトークイベントを開いた。西宮に縁のある元プロ野球選手や五輪メダリストが登壇し、地域の未来について語り合った。

(十井秀心)

同団地は敷地面積約17万、総戸数4613戸の「マンモス団地」。1962年の入居開始から半世紀以上がたち、UR都市機構が建て替えるを進める。また敷地内では、5民間業者が分譲住宅を建設している。

再生・開発に関わるこれらの6事業者は、新旧住民のコミュニケーションを育成し、防災や子育て支援、多世代交流などに取り組もうと、今年9月1日に同法人を設立した。

トークイベントには元プロ野球選手の松山進次郎さん、北京五輪陸上銅メダリストの朝原宣治さん、フアッションデザイナーの田口舞子さんが参加し、訪れた約200人が聞き入った。

松山さんは「まちを興すには非常なパワーがいる。住んでいる人が力を出し合うことが一番大事」。朝原さんは「スポーツ

## 「力出し合うことが大事」



トークショーに参加した(左から)松山進次郎さん、朝原宣治さん、田口舞子さん。一般社団法人まちのね浜甲子園(高瀬町)ホテル甲子園

や食文化、歴史などの「コト」に興味を持ち、一歩外に出ても気づくことが大切と話していた。イベントでは武庫川女子大と連携を行う宣言も行われた。